

菊地臣一さんを悼む

白河厚生総合
病院名誉院長 前原 和乎氏

菊地臣一先生の訃報に に関連記事)

接し、生前、薫陶を受け 私が福島医大内科学第
た者として深い悲しみに 一講座助教授として着任
包まれています。(23面) した時に、菊地先生は整

震災後の難局乗り切る

形外科学講座教授として精力的に活躍されてい
ました。腰痛の世界的権威として名高い先生は、
数回にわたり、「腰痛」をテーマとして、ドキュ
メンタリー番組「NHK
スペシャル」に取り上げられてい
ます。腰の循環

年四月には福島医大理事
長兼学長に就任され、二
〇一七年三月まで三期九
年間の長きにわたり、要
職を務めました。菊地先
生の第一の業績は二〇一
一年三月に起きた東日本
大震災と東京電力第一原
発事故により本県の医療
が半ば崩壊状態に陥った
時に、強力なリーダーシ
ップによって、福島医大
を中心とする医療体制を
構築して見事に難局を乗
り切ったことです。菊地
先生でなければ、決して
なし得なかった対応でし
た。

障害にも興味を持ち、
私ども循環器内科との共
同研究を行ったことが
懐かしく思い出されま
す。

二〇〇八(平成二十)

福島医大理事長兼学長
に3選し、抱負を語る
菊地さん 2014年
1月

まさに巨星落つて、し
ばらくは心の空白を埋め
られそうにありません
が、心よりご冥福をお祈
り申し上げます。(談)